義員「西でつし」市政



2018年度 夏号

〒593-8322 堺市西区津久野町1-1-1-2F TEL:072-260-1977 FAX:072-260-1978



文教委員長として

議員としての任期も残り半年程となりました。政治家の息子でもなく政治家の 秘書出身でもない私が、愛する堺の為、政治を変えたい、との思いでこの世界に 飛び込んで約11年。政治を変えるための挑戦はいまだ道半ばですが、まずは全力で 残り半年務めてまいります。

今年度は、第二回定例会において、文教委員会委員長を拝命しました。学校教育 をはじめとした生涯教育環境の充実の為に努めることが、私の政治家としてのモッ トーである「未来への責任」を果たすことに通じると信じ頑張ってまいります。

6月18日に、大阪北部地震が発生しました。私が政治の世界を目指したきっかけ

-つとして、高校2年生の時に神戸にボランティアにいかせて頂いた経験があり ますが、堺市議会ではじめて取り上げ、本年2月に策定された、災害時に他市から どのように応援を受けるかを定めた受援計画をはじめとして、災害に強いまち づくりについて残りの任期の間、全力で取り組んでまいります。

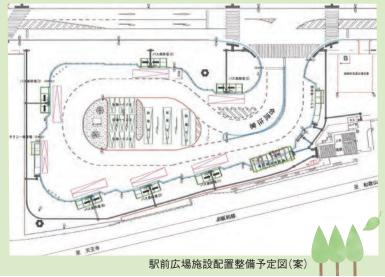


引き続きのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

鳳駅前のまちづくりについて

建設委員会副委員長(昨年度)や建設委員会委員として 長年推進に取り組んできた鳳上線の築造や鳳駅前広場 の整備をはじめとした鳳駅南地域のまちづくり事業が、 駅前広場整備(案)もまとまり、来年事業終了見込みとなり ました。

現在実施している鳳上線道路築造工事が平成31年2月 まで、歩道整備工事が平成31年5月まで、駅前広場整備工 事(交番の新築・駅前広場の整備・排水管・縁石・街渠・照明・ バス乗降場等の工事)が平成31年8月までに完了し、長年 にわたり市民の皆さんに様々なご負担をおかけしてきた鳳 駅南地域まちづくり事業がついに完成することになります。



プロフィール 西てつし (41歳)

よく聞かれますが、親は政治家ではありません。サラリーマン出身です。 政治家の秘書から政治の世界に飛び込んだわけでもありません。

1977年 堺市内にて生まれる

1990年 堺市立平岡小卒

1993年 堺市立上野芝中卒

1996年 大阪府立三国丘高卒

2001年 関西学院大学総合政策学部卒

2003年 慶應義塾大学大学院

政策メディア研究科修士課程修了

2003年 株式会社博報堂入社(06年退職)

2007年 堺市議会議員に当選(1期目)

関西学院大学講師(13年迄) 2012年 2015年 堺市議会議員に当選(2期目) 【現在】 • 文教委員会委員長

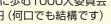
- ·大都市制度·広域行政調査特別委員会委員
- 環境審議会委員
- 市議会議員及び市長の倫理に関する調査会委員
- 緑の政策審議会委員
- 国民健康保険運営協議会委員
- 西区青少年指導員会副会長



これまで政治をゆがめてきた、しがらみだらけの企業献金や資金 パーティと一線を画すために、「西てつし」声援カンパにご協力を いただければ幸いです。

西てつしと共に歩む1000人委員会

一口 2,000円 (何口でも結構です)





大綱質疑 (12月)

昨年12月6日の堺市議会本会議において、会派「ソレイユ堺」を代表し、 堺市政各般にわたって、約55分間質問を行いました。

- ●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20171206.pdf
- ●動画は、http://goo.gl/MFBHRq でご覧いただけます。

●発言抜粋

大雨時の石津川の水位測定とハザードマップについて

西質問 10月の台風の際、石津川の水位上昇に伴って西区の一部で避難準備、高齢者等避難開始が発令され肝を冷やし、多くの心配の声が寄せられた。石津川の水位はどこでどのように観測しているのか。

→危機管理監答弁 大阪府によって戎橋観測所、万崎橋観測所の2カ所に設置され、石津川・百済川合流を観測する為に百済川側に堺市が設置した津久野観測所がある。

西質問 石津川・百済川合流点などのことを考えると3カ所の水位測定では不安である。

→危機管理監答弁 市民の適切な避難行動につなげる為大阪府と連携して水位計や監視 カメラの設置を促進していく。



西質問 環境モデル都市としてリサイクル率があがることが必ずしも循環型社会形成にとって 正しい取り組みとは言えないが当局の考え方を問う。

→局長答弁 議員の指摘のとおり、リサイクル率が向上してもごみ総排出量が増加するのであれば好ましくない。 西質問 リサイクル率より資源使用量を減量させる成果指標づくりを求める。

→局長答弁 より直接的に資源使用量の減量を把握するための指標づくりについて調査研究を進めていく。

その他「台湾との国際交流」「ふるさと納税の過度な返礼品競争の改善と地域愛の醸成」「JR西日本との包括連携協定」「津久野駅 東西往来と天竜川駅(浜松市)と都市計画マスタープラン」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

■大綱質疑 (3月)

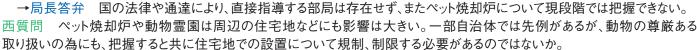
3月5日の堺市議会本会議において、会派「ソレイユ堺」を代表し、 堺市政各般にわたって、約63分間質問を行いました。

- ●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20180305.pdf
- ●動画は、http://goo.gl/tNF3Pj でご覧いただけます。

●発言抜粋

ペット焼却炉について

西質問 西区上野芝に「ペット焼却炉建設予定地」という看板が掲出され地域に波紋を呼んでいる。担当部局はどこか。このような事実は把握しているのか。



→局長答弁 住環境の保全や公衆衛生の確保、住民の不安防止などの<mark>あらゆる観点から制度構築についてスピード感を</mark> もっ<mark>て検討する</mark>。

いじめ対策と相談手段について

西質問 堺市におけるいじめ相談は、どんな手法か。

→教育次長答弁 電話やメールによる相談窓口を設置している。

西質問 総務省の調査によれば10代の若年層はほとんど音声通話やメールを使用せずSNSを利用している。チャンネルに 乖離がおきているのではないか。長野県では電話とメールによる相談からLINEによるいじめ相談に変えたところ、カウンセラーの 対応件数で、1日に1.8人から39人に増加している。 堺の人口は長野県の半分であるが約20人の相談が拾えていないのでは ないか。 SNSによるいじめ相談体制の整備を求める。

→教育次長答弁 他市の状況を参考に研究を深め、相談体制の充実を図る。

▶ 文部科学省の12月から実施の自治体募集に堺市が応募。(7月現在)

災害時の公共施設の活用について

西質問 災害時はスマートフォンの充電をはじめ避難所での電力需要は大きい。小中学校等に太陽 光発電施設が設置されているが、災害時に利活用できるように、自治会役員や地域の防災組織に 対して周知をはかるべき。













→局長答弁 小中学校65校に設置しているが、地域の防災リーダーや地区班員が太陽光発電の電源を災害時に利用できるように、周知する。学校以外の太陽光発電を設置している公共施設も23施設あるが、非常用コンセントの有無を調査し、非常時の電源利用について検討していく。

その他「行革について」「道路維持管理費の増額」「SDGsと持続可能都市」「未来カルテ」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

大綱質疑 (6月)

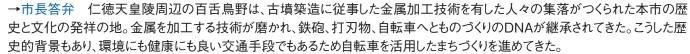
6月11日の堺市議会本会議において、会派「ソレイユ堺」を代表し、 堺市政各般にわたって、約97分間質問を行いました。

- ●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20180611.pdf
- ●動画は、http://goo.gl/VMRMCV でご覧いただけます。

●発言抜粋

堺の古墳と自転車のまちづくりについて

西質問 堺は自転車の街と言われているが、なぜ自転車のまちづくりをしないと考えているか。



→西要望 自転車博物館の移転が話題になっているが、古墳から自転車へとつながるストーリーを大切にして大阪女子大跡地への移転を促進してほしい。

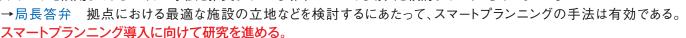
地域通訳案内士の導入について

西質問 体験型観光の拡大や百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を目前にして、地域における質の高いガイドを確保するために導入された国の制度である地域通訳案内士を、堺もしくは泉州といった単位で導入すべきと考えるが。

→局長答弁 百舌鳥・古市古墳群や茶の湯文化や伝統産業など、堺が有する歴史や伝統、そしてそれらが持つストーリーなどを海外の方にも理解していただく為にも、地域通訳案内士の導入に向けて検討していく。

スマートプランニングを活用したまちづくりについて

西質問 国土交通省等は、従来の静的な分析ではなく、携帯電話移動局データやWi-Fiアクセスポイントのデータ等 ビッグデータを活用したまちづくりの手法を推奨している。堺市においても導入を検討していくべきではないか。



水道事業の民営化について

西質問 国においては水道の民営化の議論がされ、維新の会は水道民営化の導入を熱心に訴えているが、欧州等世界各国では、料金の値上げや水質の低下などによって水道の民営化の失敗が明らかになり再公営化の流れが起きている。堺市において民営化についてはどのように考えているか。

- →上下水道管理者答弁 検針業務・コールセンターは民営化を導入した。しかし、水道は市民生活に欠かせないライフラインであることから、民間事業者が事業主体になることはなじまない。官が担う基幹業務はしっかりと堺市が担う。
- →西要望 市民の安心や災害対応などを考えるとしっかりと一系統は堺市が担う等の考え方が必要。世界各国で民営化が 失敗していることをしっかりと認識してほしい。

津久野幼稚園をはじめとした市立幼稚園改廃について

西質問 市立幼稚園が認定こども園へと移行する中で何が変わるのか。

- →教育次長答弁 現在の幼稚園機能に保育機能をプラスするもの。
- →西質問 公立幼稚園の順次廃止を示した幼児教育基本方針については見直すべき。
- →教育次長 順次廃園を示した幼児教育基本方針については今後見直しに取り組む。

西質問 預かり保育の拡充が必要ではないか。

- →教育次長 3歳児の受け入れと預かり保育の実施も選択肢として検討する。
- →西要望 地域が土地を寄付し様々な協力をしている津久野幼稚園についてしっかりと維持していくことを求める。

その他「行財政改革とRPAの導入」「体験型観光の積極的推進」「PTA役員のなり手不足とその原因調査」「探求的な学びの充実と教員研修の実施」「布製ランドセルの導入」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。





552a III

■建設委員会 (12月)

12月12日の建設委員会において、約47分間質疑を行いました。

- ●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20171212.pdf
- ●動画は、http://goo.gl/g3pqiH でご覧いただけます。

●発言抜粋

自転車利用環境向上会議について

西質問 2017年松山で約400人が参加し、全国の自転車のまちづくりにかかわる自治体・警察・企業等の関係者が一同 に会する、毎年開催の自転車利用環境向上会議は非常に有意義と考えるが。

- →課長答弁 報道に取り上げられる等、各方面へのプレゼンスが有意義である。
- →西要望 自転車のまち堺として来年度堺で開催されるように取り組んでいただきたい。
 - 本年10月26日27日堺で 第七回自転車利用環境向上会議が開催決定



土砂災害警戒区域への対応について

西質問 西区においても土砂災害警戒区域がいくつかある。10月の台風でも警戒準備情報が発表された。 対象地域の崖地に対して、市や府が主導となり崖地保全を行う指導をする権限はないのか。

→課長答弁 指導する法的権限はない。

西質問 崖下への周知を市が頑張っているのは承知しているが、土地所有者への周知はしているのか。

→課長答弁 土地所有者への周知は行っていない。崖地所有者への周知は非常に困難である。また対策工事については 大阪府が技術的助言を行っているのみである。

→西要望 土砂災害警戒区域に指定するのであれば、土砂災害を減らしていく取り組みを進めていくように国と府と連携し てほしい。

津久野駅の駐輪場の充足率と西側ロータリーの治安と明るさについて

西質問 津久野駅西口ロータリーが非常に暗く、痴漢や不審者等治安上問題が多い状況に なっている。改善を求める。

→所長答弁 駐輪場管理者と協議していく。

3月、西口ロータリーの照明が大きく改善されて 非常に明るくなりました。

その他「市営住宅の管理人の不足への対応と適切な管理」について取り上げました。 詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。



建設委員会・予算審査特別委員会建設分科会■(3月)

3月13日の建設委員会及び予算特別委員会建設分科会において、 約85分間質疑を行いました。

- ●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20180313.pdf
- ●動画は、http://goo.gl/KemBEN(建設委員会・一般)

http://goo.gl/V1mbYJ (建設委員会・陳情について)

http://goo.gl/LnmoRa (予算審査特別委員会建設分科会)でご覧いただけます。



●発言抜粋

工事発注時期の平準化の取り組みについて

西質問 年度末になると道路工事などの公共工事が多いという声がある。千葉市が最近ゼロ 市債の取組を進めているが、堺市も年間を通して発注の平準化をはかっていくべきではないか。

→課長答弁 道路の維持管理については、単価契約については平成28年度よりゼロ市債 を活用し、年度当初から工事に着手できるように取り組んでいる。総価契約の舗装工事に ついても平成30年度から一部ではあるが次年度工事の発注を前倒しする。





良好な景観の形成について

西質問 景観は都市のプロモーションと大きく関わる。世界遺産登録を目指し来街者が増える可能 性が高い中で、百舌鳥古墳群周辺の屋外広告物適正化の規制基準が泉南線(13号線)の東西で 異なるのは整合がとれないのではないか。



→室長答弁 泉南線東側は広告景観特別地区だが、平成28年1月に泉南線西側も基準の見直しを行った。西側につい ても一定の景観形成を図ることができていると考える。

→西要望 景観形成を左右でわけるのはサプライサイドの議論。一体となった景観形成を求める。

阪神高速道路大和川線の上面利用について

西質問 阪神高速大和川線の上面利用について、自転車の活用をはじめとして大和川周辺のにぎ わい創出を図ることが重要ではないか。

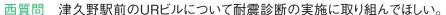
→室長答弁 大和川を訪れる方々がにぎわいや快適さを感じることができるように自転車の通行 空間の整備に取り組んでいく。泉南線(13号線)西側の1.7ヘクタールの土地において、北の 玄関口にふさわしいにぎわいづくりの創出に向けて検討を行っている。



→西要望 大和川沿いの自転車道と阪堺線の接続についてもしっかりと議論してほしい。茨城県の土浦駅で「りんりんスク エア」という自転車拠点が整備されようとしている。これらも検討しながら素晴らしい拠点をつくることを求める。

JR津久野駅現況調査業務について

西質問 本年度予算にJR津久野駅現況調査業務という項目がある。具体的な説明を求める。 →課長答弁 駅の利便性向上に向けてどのような事ができるか検討する為に現状を把握 する予算。270万円を計上している。



→課長答弁 URに対して早期の耐震診断の実施について強く申し入れする。

西質問 URの耐震診断や津久野駅が東西に自由往来できない等の課題がまだまだある。複合的に取り組んでほしい。

→課長答弁 津久野駅と駅西側改札設置や津久野アパート老朽化など様々な課題があると認識している。駅の構造調査 や津久野アパートの耐震診断に向けた取り組みを進める。あわせて、地域の現状や特性を知ることも重要と認識。駅前状況 の把握と地域の方々の意見も伺いながらすすめていく。

→西要望 ぜひ積極的な取り組みを求める。ワークショップ等々、住民の皆さんの声を聞く方法も検討してほしい。

自転車等駐車場設置事業について

西質問 長年機械式駐輪場の整備の必要性について訴えてきた。特に堺東駅周辺の駐輪場配置では 南側や東側からの需要に対応できていないと指摘してきた。平成30年度予算でどのように対応するのか。



- →所長答弁 堺東駅前の広場内に機械式駐輪場を設置するための具体的な構造、仕様を定める詳細設計を行う。
- →西要望 「安物買いの銭失い | にならないようにしっかりと駐輪場に対応しプロモーション効果もある機械式駐輪場を整 備してほしい。

空き家対策と中古住宅流通について

西質問 空き家対策は街の活性化にとって大きな課題である。市内に空き家を持っている市外の方もいるし、市外に空き家を 持っている市内の方もいる。他都市と連携して相談を行える仕組みをつくるべきではないか。

→課長答弁 幅広く相談に応じている旨の周知を図ると共に、相談内容に応じて他都市とも連携を図る。

西質問 空き家は崩落しかかる等の前に流通に戻していく方法が必要。地域の方々が空き家について気になるときにどこに 相談にいっていいかわからない。どのような体制か。

→課長答弁 相談内容に応じて、住宅まちづくり課、各関係所管課及び区役所が連携して対応 している。地域の皆さまがわかりやすい方法を検討していく。

→西要望 空き家で困っている方、空き家の活用を場合分けしている広島市のように、しっかりと 相談しやすい体制をユーザーフレンドリーでつくっていくことを求める。

その他「私道における下水道整備」「自転車レーンと自転車走行指導帯の整備」「津久野駅 の安全対策」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。





災害時の受援計画策定

大阪府北部地震及び西日本豪雨 に対して、堺市も多くの職員を派遣し 支援活動をおこなっています。そう いった中で、災害時に市外からどの ように応援を受け入れるかについて 定めた受援計画が改めてクローズ



(堺市消防局ホームページより引用)

アップされています。一昨年6月に、大綱質疑において、私が 受援計画について市議会ではじめて取り上げ策定を求めまし た。それを受けて、本年2月府内で初めて「堺市災害時受援 計画」が策定されました。これに基づき様々な検討が行われ、 民間企業とも新たな協定が結ばれていますが、地震と水害に よっても全く受援の仕方がかわることから更なるブラッシュアップ をしていく為の議論を引き続きおこなっていきます。

SDGsについて

内閣総理大臣を本部長として国を挙げて推進している「持 続可能な開発目標 (SDGs)」について、二年半前に同じ会 派の山口典子議員と共に堺市議会ではじめて取り上げ、本年 3月の大綱質疑で内閣府が募集している「SDGs未来都市」へ の応募を求めました。それを受けて堺市は公募に応じ、本年 6月、全国29市区町村と共に府下で唯一選定されました。 国からの財政支援をはじめとした様々な支援の下、環境問題

や人口減少、高齢化への対応などをはじめと した様々な施策が「SDGs未来都市」を中心に 展開されることになり、堺市が未来に向けて 様々な施策を実施していく為の大きな力と なると考えています。引き続き持続可能なまち づくりの為議論を尽くしてまいります。



通学路のブロック塀について

大阪府北部地震発生後、通学路に隣接するブロック塀等 の安全確認および所有者の改修費用の一部補助について、 私の所属する会派「ソレイユ堺」から市長と教育長に要望を 出してきましたが、これを受けて安全確認と補助制度が 創設され、7月3日から堺市役所において申請が受け付けら れています。この補助制度は、指定通学路に面したブロック 塀の撤去と軽量フェンスの設置について、工事費の3分の2 (ただし撤去は15万円、設置は25万円が上限)を補助するも のです。詳細は、http://goo.gl/uJ9REU をご覧頂くか堺市 建築防災推進課(072-228-7482) までお問い合わせくださ い。この制度によって少しでも通学路の安全対策が進む ことを願います。

確実に命を救う取り組み(骨髄バンク)

一昨年12月の大綱質疑 以降、骨髄バンクの登録促進 に向けて取り組んで来ました。 関西骨髄バンク推進協会と 堺市との協定の締結や、クラ ウドファンディングによるドナー 支援制度の創設、講演会の 開催等が行われるようになり、



本年3月には、大阪府ではじめてのドナー登録説明員の養成 講座が開催され、私も説明員の資格をいただきました。献血と 骨髄バンクの登録を同時に行う「並行登録会」の開催も堺市 内において増加しています。確実に命を救える取り組みとして 骨髄バンクの登録拡大に向けて更に取り組みを進めます。

病児保育について

3年半前の選挙の時に「病児保育の充実」を訴えて以降、 子どもが病気やケガで認定こども園への通園ができず、保護 者の仕事の都合等により家庭で保育が困難な場合等の対応 としての「病児保育」の重要性について、様々な機会で提言し 実現に向けて取り組んできました。その結果、西区では、平成 27年10月に、堺市立医療センターの中に病児保育室「ぞうさ ん | がオープンし、本年3月からはサポート会員が子ども

の自宅などへ出向き、保育を行う 訪問型病児保育「堺市訪問型病児 保育センター」がスタートしまし た。引き続き子育てしやすい街堺 の取り組みを更に充実すべく議論 していきます。



津久野駅の調査予算が計上

津久野駅は、西区の駅のなかで最も整備が立ち遅れている駅 でした。3年半前の二期目当選以降、本会議や建設委員会での 殆どの質問機会で津久野駅の「西口改札設置の必要性」「東西 自由往来が困難 | 「駅前のURの耐震化検査が一切できていな い」「西口が非常に夜薄暗い」「快速電車が止まらない」事などに ついて取り上げると共に、先日は、まちづくり団体「好きやねん津久 野一の皆さんと、南北の自由往来が困難だった駅を地元住民の力 で解決したIR天竜川駅の事例を視察に行きました。その結果、 西口ロータリーは本年3月から照明が格段に明るくなり、今年度 堺市予算に「JR津久野駅現況調査業務」として調査費270万円

が計上され、7月22日立ち上がった津久野周辺 の住民による協議会「津久野駅前プロジェク ト」に対して堺市都市整備部が支援することに なりました。引き続き、津久野駅周辺の様々な 課題について議論していきます。



市政に関するご意見をお寄せください。

西てつし 市政相談所

〒593-8322 堺市西区津久野町1-1-1-2F

TEL.072-260-1977 FAX.072-260-1978

